

平成26年度 高尾清掃センター環境報告

◎ 排ガス

調査場所: 1号系の煙突中央部

区分	単位	規制基準	(公害防止基準)	資料採取日			
				5月1日	8月5日	11月7日	2月5日
ばいじん(12%換算)	g/m <sup>3</sup> N	0.08	(0.005)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硫黄酸化物排出量	m <sup>3</sup> N/h	60前後	(5ppm)	<0.01 (<1)	<0.01 (<1)	<0.01 (<1)	<0.01 (<1)
窒素酸化物(12%換算)	PPm	250	(40)	20	12	12	17
塩化水素(12%換算)	mg/m <sup>3</sup> N	700	(10ppm)	7 (4ppm)	14 (9ppm)	11 (6ppm)	13 (8ppm)
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	1	(0.01)	0.00014	0.000063	0.000062	0.00014

\* 塩化水素(12%換算: 1.63mg/m<sup>3</sup>Nは、1ppm) 公害防止基準は(10ppm)以下で標示されています。(2号系も同じ)

\* 硫黄酸化物排出量は、公害防止基準では(5ppm)以下で標示されています。(2号系も同じ)

\* 公害防止基準値は、環境保全に努めるため、組合が設定した基準値です。

調査場所: 2号系の煙突中央部

区分	単位	規制基準	(公害防止基準)	資料採取日			
				5月2日	8月6日	11月6日	2月6日
ばいじん(12%換算)	g/m <sup>3</sup> N	0.08	(0.005)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硫黄酸化物排出量	m <sup>3</sup> N/h	60前後	(5ppm)	<0.01 (<1)	<0.01 (<1)	<0.01 (<1)	<0.01 (<1)
窒素酸化物(12%換算)	PPm	250	(40)	15	9	18	12
塩化水素(12%換算)	mg/m <sup>3</sup> N	700	(10ppm)	23 (14ppm)	10 (6ppm)	8 (5ppm)	7 (4ppm)
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	1	(0.01)	0.00011	0.000056	0.000053	0.00010

\* 5月2日採取の塩化水素測定結果(14ppm)については除去剤を増加して対処しました。その結果は<2となりました。

◎ 熱灼減量(乾式換算)

調査場所: ストックヤード(1号系及び2号系の混合)

区分	単位	基準	資料引渡日											
			4月	5月2日	6月6日	7月4日	8月5日	9月5日	10月3日	11月5日	12月5日	1月13日	2月5日	3月5日
溶融固化物(スラグ)	wt%	10	-	<0.1	-	-	0.3	-	-	0.4	-	-	0.2	-
安定固化物(飛灰)	wt%	10	5.0	4.8	3.9	4.1	5.3	5.1	4.6	3.7	5.6	4.1	4.5	4.2

\* 溶融固化物(スラグ)は、約4回/月の採取した試料の混合を分析しています。

◎ ダイオキシン類

調査場所: ストックヤード(1号系及び2号系の混合)

区分	単位(毒性等量)	排出基準(以下)		資料採取日	
				5月2日	11月5日
溶融固化物(スラグ)	pg-TEQ/g	1000以下	土壤環境基準	0.056	0.083
安定固化物(飛灰)	ng-TEQ/g	3以下	埋立基準	1.0	0.63